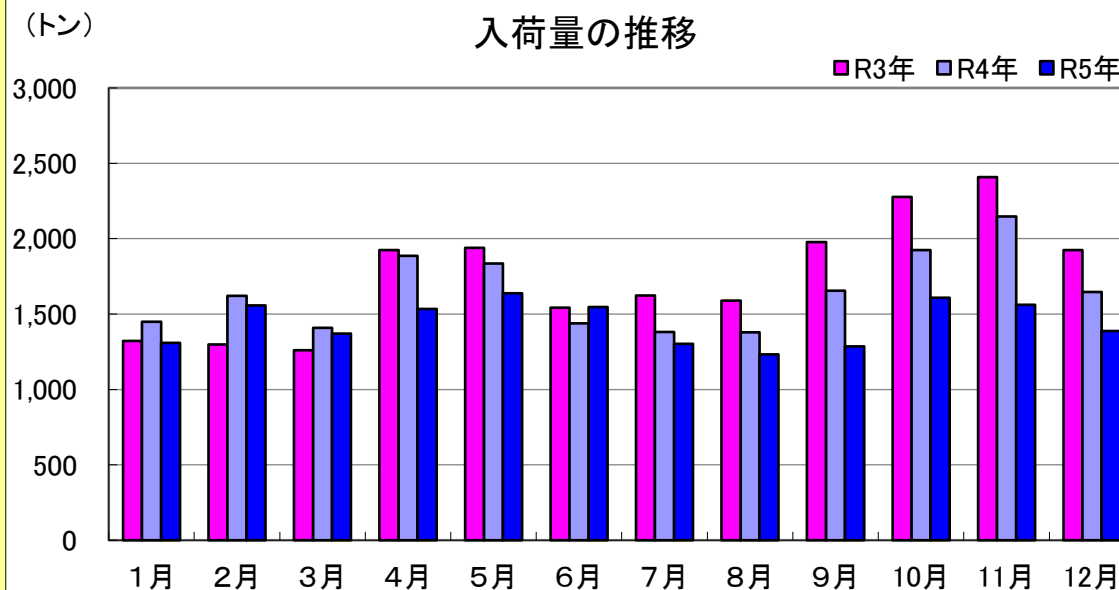


にんじんの動向

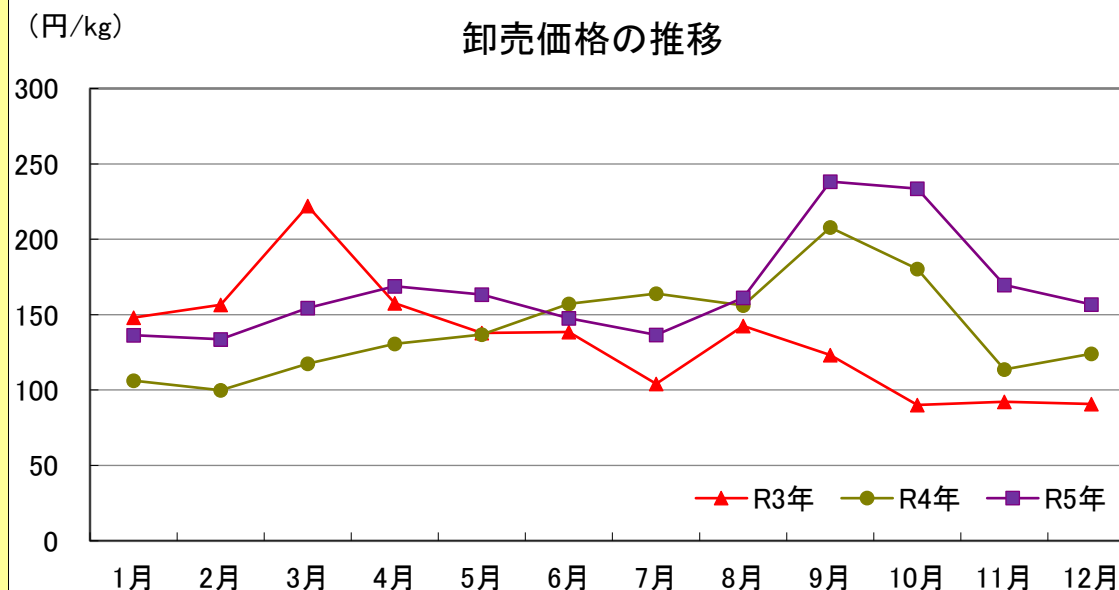
○年により差があるものの、入荷量は10月から11月にかけて多くなっている。

○令和4年、5年は、北海道産の気象の影響等により、入荷量が減少し、卸売価格が高騰した。

入荷量の推移



卸売価格の推移



資料：指定野菜の入荷量と価格（北陸農政局管内17市場を集計し取りまとめたもの。以下同じ。）

○入荷量は、北海道産、徳島産合わせて約4割を占めている。また、北陸地域からの供給比率は10%となっている。

○新潟産は75%、富山産は92%がそれぞれ北陸地域に出荷されている。

